

読者のひろば



読者の皆様からいただいたお便りの中から、ご意見や情報などを紹介します。

先日、かのやばら園へ祖父母、

両親、私たち親子の4世代で出かけました。天気も良く、バラに癒され、皆で楽しいひと時を過ごしました。4世代での外出も久々でした。秋も見頃を迎えるので、ぜひまた出かけようと考えています。祖母、両親の笑顔が見られて、少しだけ孝行した気がしました。(風のうららさん・女性)

4世代でかのやばら園にお越しいただきありがとうございます。ご家族と時間を共有し、思い出を作ることは素晴らしい孝行だと思います。また「多世代交流」は、子どものコミュニケーション能力や思いやりの気持ちなどを育み、様々なコミュニケーションをつなぐ方法として注目されるキーワードです。秋バラのシーズンも春とは違う見どころがありますので、ぜひまた皆さんでお越しください。

新

しくなった鹿屋運動公園の陸上競技場でウォーキングをしていると、部活動をされている生徒さんが足を止め、体をこちらに向けて、とても丁寧に元氣よく挨拶をして下さりました。清々しい気持ちで、とても感動しました。私も見習いつつ同時に、挨拶の大切さを改めて感じました。(にこりちゃんさん・女性)

挨拶は礼儀として小さな頃から習い、身に付くものだと思います。敬礼や会釈など時と場合によって使い分けることもあると思いますが、部活動生の挨拶や、横断歩道を渡り切るのを待った時の子どものおじぎなどは特に心がほっこりするものです。「挨拶は人間関係の潤滑油」と言われますが、挨拶を行うことで周りの人との関係がスムーズになります。「こんにちは」「さようなら」「ありがとう」「すみません」など基本的な挨拶をお互いに掛け合い、気持ち良い一日を過ごしたいですね。

保

育園に子ども達を迎えに行つたあと、梅雨の晴れ間をいかくぐつて市内の公園巡りをするようになりました。最近のお気に入りには、西原台小学校の近くの小塚公園です。程よい広さで、鮮やかなアジサイが本当に美しく、きれいに掃除されていて気持ちよく利用できました。今では珍しい公衆電話もあり、遊び場としてだけでなく、防災の観点からもよい場所だと思いました。転勤の都合で、来年3月までしか鹿屋にはいられません。今年度いっぱい、小さな幸せを見つけながら、鹿屋を楽しみたいと思います。(こはるんこさん・女性)

今坂町にある小塚公園は、鹿屋基地から出撃し命を落とした特別攻撃隊員908名の御霊を祀る慰霊塔がある公園で、毎年4月に追悼式が行われています。芝生が奇麗に手入れされており、グラウンド・ゴルフやボール遊び、自転車の練習、ご家族や友達とのバーベキューなど、老若男女多くの方々に利用されています。また、ドクターヘリの離着陸場にもなっており、憩いの場所の利用のみならず安全安心を守る場所でもあります。このほかにも市内には多くの魅力ある公園がありますので、皆さんもお気に入りの公園を探してみたいかがでしょうか。

フォトネタ!



ふれあい農園隣のひまわり

下祓川町にある「市民ふれあい農園」の隣に、農園利用者が平和を願って植えたウクライナ国産のひまわりが大輪の花を咲かせました。

4月に鹿屋へ引越してきました。1歳の子ともいるのですが、公園もあり、支援センターもたくさんあり、毎日楽しく過ごしています。鹿屋の皆さんはともあたたかく、よく声を掛けてくださいます。知人もいない土地で、話しかけてくださると、とても元氣が出ます。本当にありがたいです。(K・Hさん・女性)

ようこそ鹿屋市へおいでくださいました。本市は豊かな自然と多くの観光資源や史跡・戦跡に恵まれた、人も土地もあたたかいところです。子育て支援施設は、大型遊具を備えた「あそびVIVA!かのや」など市内に9施設あり、多くの子育て世代の皆さんにご利用いただいています。K・Hさんいろいろな場所に足を運び、子どもさんとともに鹿屋のファンになっていただけることを願っています。